

増え続ける救急出動件数

異常な猛暑や高齢化の進展など、さまざまな要因により救急出動件数が年々増加しています。本市では、新型コロナウイルスによる活動の自粛もあり出動件数は時減少したものの、令和5年には過去最多の1万3千707件を記録しました。これはおよそ40分に1件の緊急出動があった計算になります(表1)。

特に8〜18時の日中に出勤が集中しやすく、去年は全体の約6割を占めました(表2)。

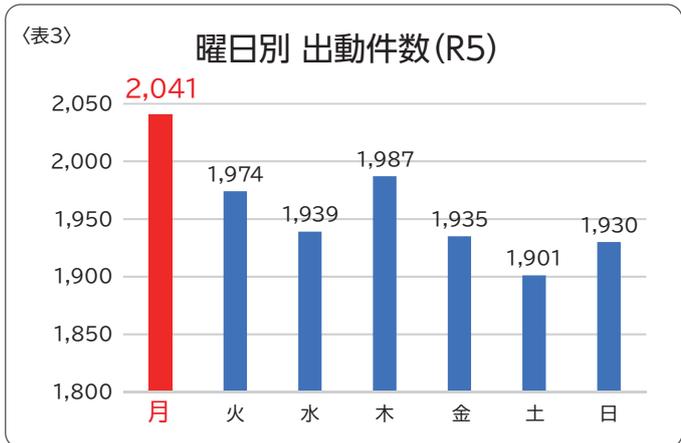
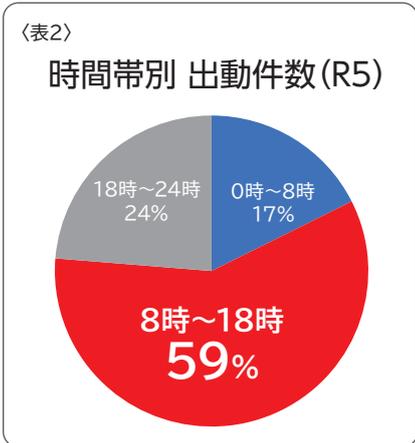
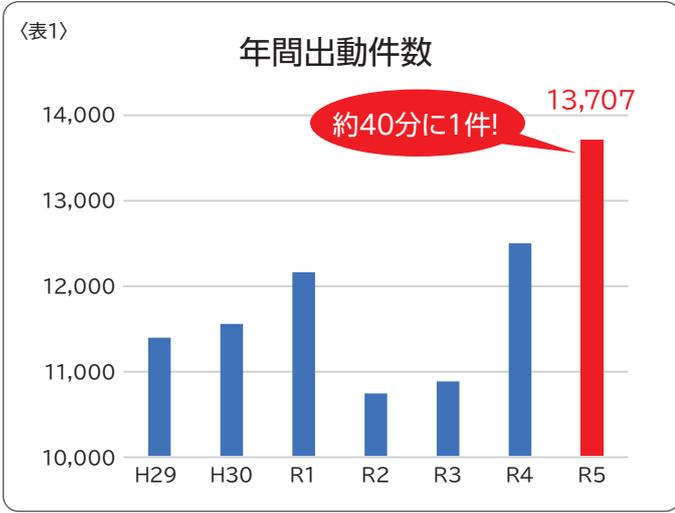


表1～3:宝塚市消防本部「令和5年 火災・救急・救助概要」を加工して作成



宝塚市は月曜日の出動が多いんだね

平日の日中は開いている病院が多いけど、出動件数があまりに増えると搬送に時間がかかってしまう場合があるよ



全国消防イメージキャラクター「消防」

Q 救急車が来るまでに用意するものは?

A 自宅から通報した場合、玄関の鍵を開けておくことと隊員がスムーズに対応できるほか、健康保険証やお薬手帳、現金、靴などを用意しておくこと、すぐに救急車へ向かうことができます。

また、単身世帯の場合、「安心キット」の活用やペットの預け先を決めておくなど、日頃からの備えも大切です。

「もしも」の準備で安心ニヤ



安心キットの作り方



緊急通報システム



消防テレホンガイド

119番通報を行ってください。また、緊急通報システムの登録や消防テレホンガイドも活用しましょう。

A 月曜の救急出動の中には、休日に体調を崩したあと平日になるまで気付かれなかった人や、病院が開く平日まで我慢した結果動けなくなってしまう人など、発症から通報まで時間がかかっているケースもあります。

緊急性があると思ったら迷わず

Q どうして月曜に出動が多いの?

教えて! 救急 Q & A

命のために全力で駆ける

長引く搬送時間

通報を受けると最も現場に近い救急車が急行します。しかし、通報が重なり近く救急車を確保できなかった場合、出勤場所が遠くなり、到着や病院搬送の時間も遅れてしまいます。

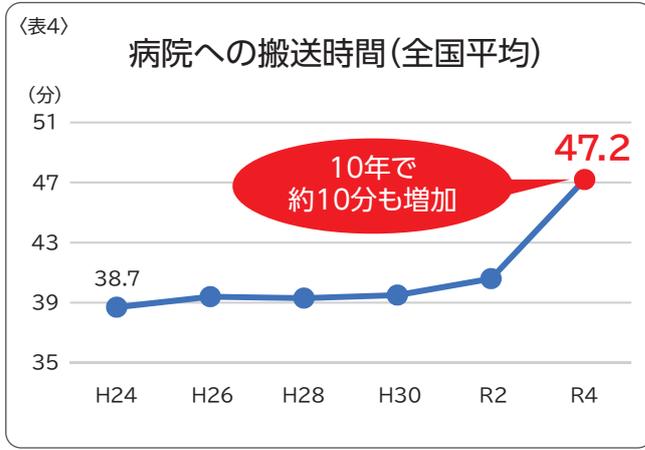


表4: 消防庁「救急救助の現況」(平成24年版~令和5年版)を加工して作成

適正利用にご協力を!



平日の日中に特化した機動救急隊

増加する救急需要に対応するため、今年10月に機動救急隊が発足しました。

機動救急隊は従来の24時間勤務制と異なり、特に出勤が多い平日の日中に限定して活動します。出勤状況に応じて待機場所を柔軟に変更し、救急車の不足を防ぐことで、より迅速に傷病者の元へ駆け付けられるようになりました。

また、救急隊員にとっても働きやすい勤務時間のため、隊員の確保と救急救命体制の強化にも効果が期待できます。

命を守る。プロフェSSIONナルたち

応急処置を施す救急隊員のうち、医療国家資格を取得し、薬剤投与や気管挿管など高度な救命処置を専門的に行う隊員を救急救命士といます。国が定める指針では、救急車に乗る隊員3人のうち最低1人は救急救命士とすることが示されていますが、宝塚市では半数を超える隊員が救急救命士の資格を取得しています。

今回、機動救急隊に配属された3人全員が有資格者のベテラン隊員。豊富な経験と専門知識で、皆さんの大切な命を守ります。



左から鈴木隊員、森下隊長、新里隊員

Q 救急通報したら消防車が来た!?

A 救急車だけでなく、一部の消防車にもAEDなど救命処置のできる機材を積んでいます。救急車の到着に時間を要する時や、心肺停止など危険な状態が疑われる時は、救急車と消防車を同時に出勤させ、迅速な救命活動に取り組んでいます。

Q 通報時にまず伝えたいこと

A 指令員が必要なことを順番に質問するので、慌てず、落ち着いて質問に答えてください。中でも、通報時に大切な情報は「発生場所」です。状況によっては場所が特定できた段階で救急車が出勤する場合もあります。屋外など正確な住所が分からない時は、交差点の名称や自動販売機に書いてある住所などを探してみてください。



兵庫県宝塚市東洋町1-1

一部の自動販売機には住所ステッカーが貼ってあります



119番の利用方法

あなたの力が、命をつなぐ

ためらわないで！AEDでの救命処置

もし、身近な人が心肺停止に陥ったら、落ち着いて対応できますか？

心臓が止まったまま3分以上放置すると、脳の回復が困難になります。しかし、救急車が到着するまでの所要時間は約9分。この9分間に救命処置を行うかどうかで、社会復帰の可能性が大きく変わります。

昨年、一般市民がAEDによる電気ショックを実施した割合は、全体の4%※にとどまりました。一方、AEDで電気ショックを実施したかどうかは、後の社会復帰率に8倍以上の差があります(表5)。

いざという時に人の命を救うためには、その場に居合わせた「あなた」の力が必要です。

※心臓の病気が原因で心肺機能停止となった傷病者のうち、一般市民が目撃した人数を総数とした時の割合

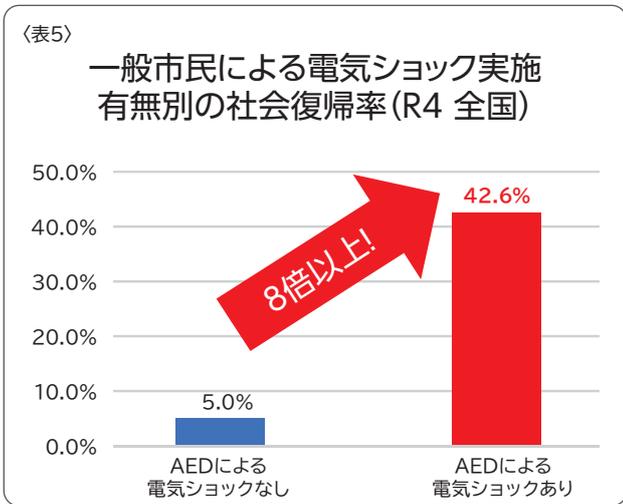
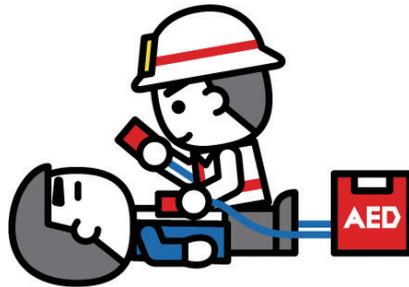


表5:消防庁「令和5年版 救急救助の現況」を加工して作成

市内のAEDマップを市HPで公開しています。もしもの時に慌てず対応できるよう、自宅や通勤・通学路付近の設置場所を確認しておきましょう。



実は宝塚市は、近畿で初めて市内全ての24時間営業のコンビニにAEDを設置した市。今年9月には、このAEDによる救命処置で尊い命が救われました。

救命講習を受講しよう！

毎月1回程度、消防署などで救命講習(無料)を実施しています。また、消防庁が公開している「応急手当WEB講習」で、自宅でも手軽に基礎知識を学べます。大人はもちろん、子どもだけの受講も可能です。

日場申 二次元コードをご覧ください

対 市内在住・在勤・在学のおおむね10歳以上



救命講習



WEB講習

	所要時間	内容(いずれも要予約)
救命入門コース	1時間半	心肺蘇生法、AEDの使い方
普通救命講習	3時間	成人または小児・乳幼児の心肺蘇生法、AEDの使い方、止血法、気道の異物除去
上級救命講習	8時間	普通救命講習の内容に加え、傷病者の管理法、ファーストエイド、搬送法。筆記・実技試験あり

救急隊員による出張講習も実施中！

子育てサークルなどに救急隊員が直接出向き、乳幼児に特化した救命処置の方法をレクチャーします(無料、1時間程度)。赤ちゃんと一緒に受講もOK！子どもの年齢に合わせて、AEDの使い方や誤飲時の対処法、日常で感じた不安や疑問などにお答えします。

問 救急課(☎73・1944 FAX77・3951)

